

15
改造お印

15

九川の一言も墨癡らしいこと仰つしやうあひ。
 西んあひつたやうい且那を甚しめし豊様
 何………
 廿藤川 お前たちの知つたことぢやあひ。たすつ
 くれ。 ~~あひ~~
 六左衛門 たすつてをぬるか。四割あたり奴め！
 廿藤川 奥さん、早く先生を掻り起して下さい。
 ぬえ、五百円の手紙を一本さ。
 光子 たすつて、あ水ほど其れしみあすつて、今や
 つと落ちつたあすつたは、うりのところ……
 お前の人間ぢやあひの。
 廿藤川 えんおこと言つてる場合ぢやあひせ
 ん。今こゝで五百両の金を出してくたさすあ
 けれやお金でできるまで工事を中止して、
 十日ほど二十日ほど待つてぬさあ。その中
 には雪も降つて来るせう。
 六左衛門 え、腹の立つ。八月には出来
 上る筈の穴をこゝまで延ばしに延ばして、今
 にはつてまねえんことさ。一層のこと且那
 さまをお連れすることのできるぬくぬあすあ

MARUZEN I

